



南小だより

E-mail kogenminami@ac.city.myoko.niigata.jp

〈教育目標〉

進んで学ぶ子
思いやりのある子
最後までやりぬく子

〒949-2112 妙高市関川1592
TEL: 0255-86-2104
FAX: 0255-86-3212

17日間の過ごし方

校長 渡辺 伸一

81日間の2学期が終了しました。一人一人の子どもたちが目標をもって臨み、進んで学び、思いやりの心が育ち、最後までやりぬく姿がたくさん見られた2学期でした。保護者・地域の皆様からは、様々な教育活動に、多大なるご支援とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

本日、児童には“冬休みの過ごし方”のヒントになるような話を、徳川家康と今川義元のエピソードを基に伝えました。ご家庭でどのような話だったかお尋ねください。ところで、家康は、長男信康を育てる際の失敗を反省し、2代将軍秀忠の妻に次の内容の手紙を書いています。

『幼い子どもは何事に対しても素直で、どれほど厳しく育ててもかまわない。これを植木に例えるなら、芽が出たばかりの時はよくかわいがり、2、3年して枝葉が多くなれば添え木をして、真っ直ぐになるように育て、悪い枝から出てくる芽を摘み取る。このように手入れをすれば、立派な木になる。人の子育ても同じことで、4、5歳よりは添え木になる人をつけ、わがままにならぬようにすれば、心の真っ直ぐな優れた人物に成長する。ところが、信康が生まれたときは自分も年若で、子どもが珍しく、その上、やせた子どもだったので、無事に育ってくればとの思いから、わがままにさせてしまった。・・・』

そして、この手紙には次の6つのことも書いてあるそうです。

- ・人には長所短所があり、自分の好みだけで判断してはならない。
- ・身を守るためには、何事に対してもがまんする。
- ・おごり心を捨て儉約を心掛ける。
- ・食事にも月に3度ぐらいいいものを食べてよいが、日ごろは粗食で十分である。
- ・行儀を正しくしようとするなら、寝起きの時間をきちんとする。
- ・勇気をもつのは大事でも気が強過ぎては力に頼ろうとする。優しくおおらかな気持ちを失ってはならない。

今から400年も前の話ですが、現代でも通用するところがあります。保護者の皆様が、児童に接する際の参考なればと紹介させていただきました。

明日から1月8日(月)まで17日間の冬休みに入ります。規則正しい生活をするとともに、年末年始だからこそその家庭の団らんや、家族の一員としての役割分担の時間を大切に、各ご家庭の絆を一層深めてくださいますようお願い申し上げます。

お世話になりました

12月末で5年生担任の中西美貴が妙高高原南小学校勤務を終えます。皆様には大変お世話になりました。



9ヶ月という短い間でしたが、素直で元気いっぱいの子どもたちと過ごすことができ、充実した日々を送ることができました。学習や諸活動を通して、私自身も子どもたちとともに成長できたような気がします。今後は少し離れたところで子どもたちの成長を祈っています。

ありがとうございました。

中西 美貴

なお、中西は1月から新井小学校で勤務する予定です。

替わって1月からは育児休暇を終えた小畠恵美が勤務する予定でしたが、1ヶ月余の病欠休暇を取得することになりました。担任や教科指導等については現在調整中です。

1月からのスキー指導について、学校職員の駒村翼がアルペンからクロカンに変わります。その関係で、アルペン担当職員は予定していた数よりも1名減になります。補充については現在調整中です。

急な変更で関係の皆様にはご心配をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。